

目 次

貴州・黔靈山の仏教	鎌田 茂雄
幻化サンヴァラ・マンダラ研究（I） —インド密教の思想史的展開とその諸原理—	津田 真一
森鷗外とインド学・仏教学	杉山 二郎
鳩摩羅什の没年問題の再検討	齊藤 達也
竺道生撰『法花経疏』における「実」と「実相」	鳥居 達久
「不二摩訶衍」の概念的本質とその起源	早川 道雄
『大智度論』の著者はやはり龍樹ではなかつたのか その独自の般舟三昧理解から羅什著者説の不成立を論ずる	武田 浩学

The Casting-off of Mādrī in the Northern Buddhist Literary Tradition.

..... Hubert Durt

Tibetan Manuscripts around the first Millennium ..... Cristina Scherrer-

Schaub

三性説の変遷における「思想の反転」について

— vikalpa の意味の変化を中心にして —

北野 新太郎

ツォンカパにおける「非有・非無」の解釈

四津谷 孝道

慈心力

原 實

de Jong 教授回想 1題

原 實

402

394

354

332

294

270